

平成13年度試験研究成果

区分	指導	題名	中山間地域に適した宿根草・花木の特性			
[要約]中山間地域の厳しい気象条件でも生育が良好かつ省力的で、販売面でもメリットのある宿根草13品目、花木4品目を選定し、その特性を明らかにした。						
キーワード	中山間	宿根草	花木	県北農業研究所 企画経営情報部	産地育成研究室 農業経営研究室	

1. 背景とねらい

本県中山間地における夏季冷涼で気温日較差が大きい等の気象条件は、花色を鮮明にする、あるいは、切り枝花木では秋冷が早いいため実の赤熟が暖地に比べ早いなど宿根草・花木の栽培では有利な条件と考えられる。

そこで、本県中山間地の立地条件および気象特性に適した省力的な宿根草・花木を選定したので、その主な特性を紹介する。

2. 技術の内容

(1) 供試した宿根草67品目、花木13品目について「現地適応性(越夏株率、越冬株率)」、「省力・低コスト(病害虫の発生程度)」、「販売単価」に主眼をおいて絞り込み、宿根草13品目、花木4品目を選定した。

(2) 選定した宿根草・花木の概要については次表の通り。その他詳細については表1の通り。

区分	収穫時期	品目・品種名	主要な特徴
宿 根 草	5/下~6/上	ホルデュウム	単価は安い、株当たり採花本数が多い
	6/上~下	リナリア	姫金魚草ともいう 非常に丈夫で、繁殖も容易
	6/上~中	カンパニュラ・ 桃葉ギキョウ	キキョウによく似ている 非常に丈夫である
	6/上~中	アルケミラ	甘い芳香をもつ 一斉に開花するため、収穫期幅は狭い
	6/中~下	トロリウス	鮮やかな橙色の花 花落ちしやすいため鮮度保持剤は必須
	6/下~7/上	アキレア	ワケネツもいらず丈夫で育てやすい品目
	6/下~7/上	セントウレア	ワケネツもいらず丈夫で育てやすい品目
	7/上~中	モナルダ	うどんこ病の防除以外は手のかからない 作りやすい品目
	7/中	ヒメヒマワリ	生育が旺盛で作りやすい
	7/中	エリンジューム	倒伏しやすいためネットは必要
	7/中~下	エキノプス	害虫による被害は定期的な防除により品質・収量は保持できる
	7/下~8/下	おみなえし	丈夫で作りやすい 収穫期幅はやや長め
	9/中~下	パニカム	実物なので、収穫期間に余裕が持てる
花 木	6/下~7/上	スモークツリー	丈夫で手がかからない 実需者の評価高い
	8/上~11/上	ユーカリ・グニー	種子から栽培して2年目には収穫できる
	9/中~10/上	ガマズミ	もともと山に自生しているものなので丈夫で作りやすい
	10/中~11/上	サンゴミズキ	丈夫で作りやすい

3. 指導上の留意事項

(1) りんどうや小ぎくなどの基幹品目の前後に導入することにより、花きの出荷期間の拡大に役立つほか、産直等での直売や、小売との直接取引などの多様な販売に活用できる。

(2) 栽植様式や、肥培管理については品種特性を考慮しておらず、また花木については摘心・剪定等を行っていないため、品種ごとに適切な栽培を行うことにより採花本数や良品率が向上すると思われる。

(3) 病害虫の発生状況は本年度試験場内での観察結果であり、年次や地域の違いによって発生状況が異なると考えられるので、実際の栽培における病害虫の発生については注意を要する。

(4) 導入に当たっては品目によって試験に供試した品種のほかにも有望な品種も育成されていることから、出荷先の市場等の要望を確認する必要がある。

4. 技術の適応地帯 県下全域

5. 当該事項に係る試験研究課題

(483) 地域資源を活用した高付加価値農産物の生産・流通システムの確立

(2410) 有望品目・品種の収集及び選定

6. 参考文献・資料

7. 試験成績の概要(具体的なデータ)

表1 品種別特性表(宿根草:No.1~15、花木:No.16~19)

No.	品目・品種名	越夏株率 (%)	越冬株率 (%)	病虫害の発生程度	日持ち性		採花本数 (本/株)	切花長さ規格 (cm)	規格別 L以上 (%)	販売単価 (円)	実需者アンケート (%)		卸希望 価格(円)	備 考
					無処理	STS処理					使いたい	使えらば使う		
1	ホルデュウム・ユバツム	98	92	-	-	-	153.7	50	81.4	10~15	42.9	50.0	5-30	収穫後1ヶ月ほどして再度出穂(7/下)。二度切り可能。
2	リナリア・バークレアバーク	98	100	-	-	-	13.1	90	51.8	30~50	28.6	57.1	10-70	5月中下旬は確認しだい害虫防除。
3	リナリア・バークレアロゼア	95	95	-	-	-	16.2	90	14.7	20~60	-	-	-	5月中下旬は確認しだい害虫防除。
4	カンパニユラ・桃葉ギキョウ紫	94	100	-	-	-	20.4	80	9.9	10~20 (30~50)	35.7	64.3	20-120	5月中下旬は確認しだい害虫防除。
5	カンパニユラ・桃葉ギキョウ白	99	99	-	-	-	16.4	80	10.9	10~30 (30~50)	35.7	64.3	20-120	5月中下旬は確認しだい害虫防除。
6	アルケミラ・モーリス	68	71	-	-	-	22.3	50	83.1	50~80	50.0	42.9	10-90	越夏株率等が低い原因は、平成11年の猛暑の中定植したことにより株が衰弱したためと考えられる。
7	トロリウス・ゴールドエンクイーン	99	99	-	-	-	2.7	70	68.5	50~120	35.7	42.9	20-100	6月に収穫すると8月中~10月下旬にまた開花する。追肥により二度切り可能。
8	アキレア・バークスハリオール	98	100	-	-	-	21.9	60	23.0	30~50	50.0	50.0	10-80	切り花長は短い、栽培管理などで改善可能。
9	セントウレア・黄金矢車草	99	100	-	-	-	4.3	100	79.9	60~100	33.3	44.4	20-150	需要量は少なめだが、丈夫で作りやすい。
10	モナルダ・パノラマ	100	100	-	-	-	19.9	90	85.8	10~50	44.4	33.3	10-80	うどんこ病の防除は必要。
11	ヒルマリア・サンバースト	100	100	-	-	-	14.4	110	71.3	20~40	66.7	33.3	10-60	丈夫で作りやすい。単価は安めであるが、需要量はある。
12	エリンジウム・プラナム	98	98	-	-	-	7.0	100	74.2	55~100	50.0	37.5	30-100	倒伏するので、ネット1段は必要。ドライフラワーでも使える。
13	エキノプス・ブルーグロー	78	92	-	-	-	6.9	90	65.6	100	70.0	30.0	50-150	ドライフラワーも可。
14	おみなえし・早生名古屋	96	100	-	-	-	5.2	90	98.7	20~50	62.5	25.0	20-60	盆前出荷は50円前後。採花期間も30日間とやや長めである。
15	パニカム・ジャーマン	100	77	-	-	-	14.0	110	71.3	20	50.0	50.0	10-40	花物でないため、収穫期間に余裕がもてる。ドライフラワーも可。
16	スモークツリー	100	100	-	-	-	15.7	90	34.4	50~100	89.9	11.1	100-300	未剪定であるため、株当たり収穫本数が少なく、商品率も低いが高単価。
17	ユーカリ・グニー	93	96	-	-	-	3.0	90	33.3	45~100	55.6	44.4	30-80	萌芽が非常に遅く、6月上旬頃。出荷可能になる8月から11月上旬まで収穫できる。
18	ガマズミ	100	100	-	-	-	6.3	100	42.9	120	40.0	50.0	80-150	未剪定であるため、株当たり収穫本数が少なく、商品率も低いが高単価。
19	サンゴミズキ	100	100	-	-	-	4.7	100	100.0	10~50	66.7	33.3	10-30	福島県が主産地。

病虫害の発生程度 : 特に問題となる病虫害の発生無し 発生が確認されるようなら防除の必要あり 定期的な防除の必要あり
 日 持 ち 性 : 収穫後1日目の切り花重量を100としたときの6日目の重量比率で評価 重量比率で90%以上 重量比率で80%以上 重量比率で80%未満
 セントウレア黄金矢車草のみ4日目の切り花重量比率で評価している
 販 売 単 価 : 八戸市「八戸花き」での2Lサイズにおける販売価格で、「~」は出荷日(1品種2~3回の出荷)の違いによる価格幅を示している。()内は昨年度の数字。
 実 需 者 アン ケ ー ト : 「卸業者」8件、「小売業者」13件の集計結果
 卸 希 望 価 格 : 全卸業者の希望価格の底値~高値で示した(規格別ではない)
 栽 植 様 式 : 4条植え(25×25cm) モナルダ、カンパニユラ、リナリア、ヒメヒマワリ、トロリウス
 3条植え(30×30cm) セントウレア、ホルデュウム、アキレア、おみなえし、エキノプス、エリンジウム、パニカム、アルケミラ、ユーカリ
 1条植え(1.5×0.7m) サンゴミズキ、ガマズミ
 1条植え(1.5×1.0m) スモークツリー